

除草剤適正使用キャンペーンについて

公益財団法人日本植物調節剤研究協会

当協会では、水稻用除草剤の効果の安定と水田外への流出防止のため、散布前後の水管理の徹底を啓発する活動を行っています。

一般に、水稻用除草剤は、散布後有効成分が水中に溶け出し、水田水を介して水田土壤の表層に拡がって除草効果を発揮します。このため、散布後に止水し、水田外への成分の流出を防ぐことは、除草効果を安定させるととも

に環境への影響を小さくすることになり、特に散布後7日間落水、かけ流しをしないことが重要です。

この点について注意を促す内容のキャンペーン広告を、会員会社の協力を得て、水稻除草剤の散布時期に新聞に掲載するとともに、当協会ホームページでも紹介しています。こうした適正使用キャンペーンは、平成15年(2003年)から毎年継続して実施し、

現在に至っています。

キャンペーン広告では、かけ流しをさせないための水管理法として、当協会が推奨している「除草剤散布後水田水がなくなるまで給水しない止水管理」を平成24年(2012年)より紹介しています。この水管理法の詳細については、当協会ホームページ(<http://www.japr.or.jp/>)をご覧ください。

2020年度 水稻用除草剤適正使用キャンペーン

水稻用除草剤《散布後7日間》は田んぼの水※を外に出さない

薬剤成分の流出を防止し、安定した除草効果が得られます。

このキャンペーンに協力、推進しています。

アカルマ
アカリグロウMX
アリルハーブ

イッポン
イッポンD
エンペラー

カウンシルエナジー
カウンシルコンプリート
カウントダウン
カウントアップ

メガセータ
クサトリーダーDX
コメット

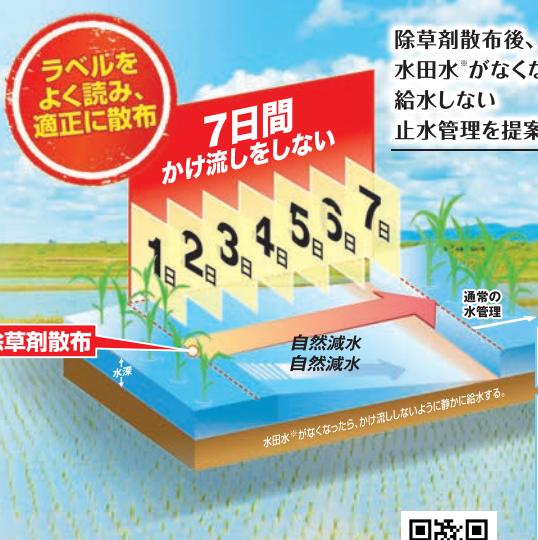
ジャンダルムMX
スマート
ゼータタイガー

セカンドショット
ジャパンMX
ビクトリーゼ

ビンワン
ブルバーカー

ホトコビ
ボーダードプロ
メガセータ

五十音順



詳細はHPへ! <https://www.japr.or.jp/>



2020年度キャンペーン協賛会社

石原産業株式会社

エステースバイオテック

協友アグリ株式会社

クミアイ化成工業株式会社

CORTEVA agriScience

syngenta

住友化学

日産化学株式会社

日本農業株式会社

バイエル

北興化成工業株式会社

三井化学アグロ株式会社

田植前及び播種前の散布でも、散布後7日間は落水しない!



畦畔のひび、穴等を補修し、事前に水持ちを確認する!

公益財団法人日本植物調節剤研究協会